

教育委員会臨時会会議録

開催日時	令和3年7月27日（火）午後1時15分
開催場所	木城町役場別館2階会議室
出席委員等	委員 鳴海 良廣 委員 牛田 裕子
	委員 金永 俊一 委員 上西 幸子
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 平野大輔 専門監 酒匂慎一郎 補佐 廣瀬豊 社会教育係長 白岩修 学校教育係長 白瀧茂穂 給食センター係長 中村伸悟

・教育委員会臨時会の開催

1 開会のことば

平野課長

- ・ただ今から令和3年7月木城町教育委員会臨時会を開会します。

2 教育長あいさつ

恵利教育長

・小中学校も無事夏休みに入ることができ、子ども達はきっと有意義な夏休みを迎えていることでしょう。コロナ禍の中ではありますが、無事東京オリンピック2020も始まり、私たちに多くの感動を与えてもらっています。子ども達にとってこれら感動から何かを学ぶ機会となればと思います。感動と言うことで、去る7月19日の4時間目、小学校5年生を対象にして、聖火ランナーを務められた永友綾香さんが、道徳の授業をされました。目標に向かって努力することの大しさ、家族愛、いじめをした側、された側の苦しい経験から友達を大事にすることなど、心に刻まれる素晴らしいお話をありました。翌日にはUMKで放映もされました。感動のもう一つのお話で、7月17日、18日、24日、25日2週の週末にわたって、行われました中体連の県大会におきまして、多くの競技に木城中学校からも参加しました。中でも、1年生の松元結君が体操競技8位で九州大会出場、柔道では、女子70キロ級で3年生長友奈々実さんが優勝九州大会、全国大会へ出場、男子55キロ級で藪押力聖君が3位、水泳では50メートル自由形で岩屋渓さんが7位入賞という素晴らしい活躍ぶりの報告をいただいています。その他多くの競技でも子ども達は木城中の名前を背負って、大健闘をしてくれたようです。最後になりますが、人流の多くなる夏です。新型コロナ感染の心配事が増えることが予想されます。流れは、感染流行をしている都会からの来県者からクラスターが発生し、広がり、次は家族、また職場でのクラスターから感染者が増えていくという流れははっきりとしています。木城町ではワクチン接種が県内有トップクラスのスピード感で進んでいます。今一度我々人間の知恵を結集して、またやってくるでしょう波を乗り越えていきたいものだと思っております。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 7月期臨時会会議録署名委員の指名（恵利教育長・牛田委員）

5 議題及び議事

(1) 7月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・鳴海委員）

[事前に送付していた7月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

・[7月行事報告と併せて報告。]

②行事報告及び行事予定

7月行事報告)

恵利教育長

・7月1日（木）令和3年度学校支援訪問

令和3年度中部教育事務所管内地域と学校の「絆」推進委員会に係る
推進委員会議

県教委高校教育課来庁

・7月2日（金）県教委義務教育課来庁 新規事業等の説明がありました。

・7月3日（土）第35回国民文化祭・みやざき2020 第20回全国障害者芸術・文化祭 みやざき大会開会式

・7月5日（月）令和3年第7回木城町議会臨時会

県教育研修センター来庁 キャリア教育に関する説明がありました。

・7月6日（火）教育委員会7月定例会

令和3年度第1回木城町生涯学習推進協議会 「生涯学習の集い」に
関する内容を主に協議いただきました。二人組の音楽ユニット「アル
ケミスト」のコンサートといいますか、トークショーといいますか、
を予定しています。

・7月7日（水）令和3年度みやざきの発達障がい教育推進事業エリアサポート推進協 議会

令和3年度宮崎県公民館経営セミナー

・7月8日（木）しんとみ発見学びフロンティア塾「高城の戦いに関する現地学習」

※9日まで

県人権同和教育課来庁 新規事業についての説明でした。

新入学児童就学時健康診断 来年度新1年生65名ですから3学級に
なります。

自治公民館NPO法人化プロジェクト会議

・7月9日（金）令和3年度第1回宮崎県スポーツ推進審議会

- ・7月12日（月）県スポーツ振興課来庁 新規事業の説明でした。
学校給食主任者会
- ・7月13日（火）宮崎県スポーツ少年団指導者教育長感謝状交付伝達式 平野豊文さんへ県教育長感謝状を交付しました。
中央婦人学級
学校組織マネジメント等に係る学校訪問
- ・7月15日（木）木城町校長研修会 7月定例会
宮崎県市町村教育委員会連合会第2回理事会総会
- ・7月16日（金）MRT「みらい・みやざき まなび隊」取材 水生生物観察の様子を取材する予定でしたが天候不良により中止となりました。
第2回教科用図書児湯採択地区協議会
- ・7月19日（月）第2回木城町社会教育委員会 NPO法人による自治公民館支援について、支援内容は、ほぼ固まったところですが、組織についてもう少し時間が必要ではないかとの話をしたところです。
- ・7月20日（火）木城小学校・中学校終業式
児湯学友団コンソーシアム協議会定例会
- ・7月27日（火）令和3年度通学路合同点検 本日、午前中に行いました。小学校を通じて各地区の子ども会からの通学路の危険個所があがつてきましたが、警察署、土木事務所、環境整備課、PTA等による点検をしていただきました。
令和3年度西都児湯いじめ問題対策専門家委員会
教育委員会7月臨時会
第1回木城町総合教育会議
- ・7月28日（水）宮崎県校長会研究大会
- ・7月29日（木）令和3年度「子供の読書活動優秀実践校」に対する文部科学大臣表彰伝達式 県教育長からの伝達で、木城中学校からは生徒代表1名、担当教諭、町教委からは専門監が出席予定です。

恵利教育長

- ・続きまして、8月行事予定に入ります。課長から説明させます。

8月行事予定)

平野課長

- ・8月2日（月）諸表簿点検に係る学校訪問
GIGAパソコンソフトウェア講習会
令和3年度宮崎県社会教育委員連絡協議会総会研修会
- ・8月3日（火）宮崎県市町村教育長等人権教育研修会 ※中止
GIGAパソコンソフトウェア講習会

ジュニアリーダークラブ第1回定例会

- ・8月4日（水）令和3年度 木城町新任教職員研修
夏休み子ども教室（書道）※2日目 17日
- ・8月5日（木）学校登校日
義務教育学校設立準備委員会事務部会
- ・8月7日（土）ジュニアリーダークラブ第2回定例会
- ・8月8日（日）義務教育学校校舎建設工事説明会※1日2回
- ・8月10日（火）学校閉学日 ※13日まで
- ・8月11日（水）夏休み子ども教室（木工）※2日目 23日
- ・8月13日（金）夏休み子ども教室（絵画）
- ・8月15日（日）戦没者供養祭
- ・8月17日（火）義務教育学校設立準備委員会記念式典部会
- ・8月18日（水）第81回国民スポーツ大会市町村及び競技団体担当者会議
令和3年度第2回西都児湯進路指導・キャリア教育研究協議会
令和3年度西都・児湯地区社会教育委員連絡協議会総会・研修会
- ・8月19日（木）学校登校日
ジュニアリーダークラブ第3回定例会
夏休み子ども教室（パソコン）※2日目 20日
令和3年度コンプライアンス校内研修会
- ・8月20日（金）生涯学習講座（福寿大学合同）「消費者教育講座」
- ・8月21日（土）木城っ子安全見守り・応援隊意見交換会
- ・8月24日（火）中央婦人学級8月講座
学校給食主任者会
- ・8月25日（水）第1回教育支援会議
- ・8月26日（木）仮）教育委員会8月定例会
- ・8月27日（金）木城小学校・中学校 始業式
- ・8月29日（日）第35回国民文化祭・全国障害者芸術文化祭 百済王族物語「千年王国」※2回公演
スポーツ少年団西都・児湯ブロック大会ソフトテニスの部

恵利教育長

- ・質問等はありませんか。

金永委員

- ・夏休み子ども教室の講師はどなたですか。

白岩係長

- ・絵画、書道については町内の方、パソコン教室は町情報センター職員、木工教室は美郷町森の科学館へ行きます。昨年はコロナで開催できませんでしたが、今年は全て定

員に達しています。夏休みの宿題、居場所づくりにもなると言えます。

恵利教育長

- ・その他にありませんか。それでは、その他に入ります。

③その他

恵利教育長

- ・それでは、まず、義務教育学校の取り組みについて酒匂専門監からお願ひします。

酒匂専門監

- ・(配布資料により説明。8月8日(日)の義務教育学校校舎建設工事の説明会での説明資料。学校名、校章、ロゴ・シンボルマークの説明。小学5年生からの教科担任制について、9学年制について、コミュニティスクールについての説明。令和4年度木城小、木城中学校における共通した取組についての資料説明。令和5年度義務教育学校開校の移行期間として令和4年度から小中一貫教育を先行実施。内容として、校時程の統一、教科担任制の導入、教育課程・その他必要と考えられる事項の統一についての説明。今後の流れとして、小中合同校務部会で教委から説明、2学期中に校務部会で役割分担、準備開始、3学期から小中同一の校時程を実施し、教科担任制及び教育課程、その他統一事項については校務部会で報告、令和4年度からは小中一貫教育を実施しながら、適宜修正をかけていく。施設隣接型の小中一貫型小・中学校を検討していきたい。)

恵利教育長

- ・美郷町に訪問した際に、義務教育学校を開校した後に少しづつ形を作っている。小規模校だから出来るのだと思います。木城町で同じやり方をすると動きが取れなくなる。説明があったように移行期間を作ってしっかりと準備していこうと。校長先生方と話し合ったところです。

金永委員

- ・先行実施はいいと思います。試行期間ということで。問題点が出てくれば試行期間中に改善して本番に持っていくと。開校後にスムーズに行く。目玉である教科担任制も来年度からとなる訳ですね。期待したいと思います。先生方が精力的に取り組んでいただいていると。緊張感が伝わってきます。校舎建設工事説明資料の学校名のところに仮称とありますがこれはまだ仮称ですか。

平野課長

- ・義務教育学校設立準備委員会で校名候補として決定したところですが、正式な校名としては木城町の条例化により決定されるものですから現段階では仮称です。令和4年度中の条例化になると思います。町議会で条例が可決されて正式決定です。

恵利教育長

- ・教育委員の皆様には教育委員会では承認をいただいています。

金永委員

・教科担任制については上手くいきそうですか。

酒匂専門監

・現在の先生方で導入に向けて取組んでいただいてますが、何とか上手くいくとおもいます。

金永委員

・来年度から中学校から小学校の方に、小学校から中学校にということもある訳ですね。

金永委員

・両方の免許を持っていらっしゃる方がまだそんなにいないと思いますが上手くいけばと思います。

恵利教育長

・人事異動も絡んできますので。来年度に来ていただく方についてはそのような方に来ていただくようにしたいと思います。

鳴海委員

・今年来ていただいた先生方も当然そのようになるということを念頭に来ていただいているのですよね。協力体制はあるのですよね。

酒匂専門監

・先生方の中には、何となくこうなっていくのだろうというイメージを持っている方はいると思います。はっきりとこのような方向性になるということは30日の小中合同校務部会でしっかりと伝えて気持ちを固めていただこうと思います。

鳴海委員

・来年來られる先生はそのへんを分かって来ていただけると思いますが、今年來た先生方がある程度は分かっているとは思うけどそこがところがですね。30日の研修会でうまく説明していただきたいと思います。

恵利教育長

・何人かは両方の免許を持っている方が今年入って来られます。そこは県教委が配慮してくれたのだろうと思います。十分理解していただいたらうえで進めていきたいと思います。この方向性について、あまり教育委員会が引っ張っていくと先生方にやらされ感が出てきてしまうので。主体性が無くなってしまうので。大枠としては決めていきますが、教務主任の先生方に決めてもらうとか、各部会の中で決めてもらうとか。先生たちの主体性、地域の主体性を持っていただくようにしたいと思います。

金永委員

・私もそのへんが気になったので質問したところです。先ほど説明のあった隣接型の中・中一貫型小学校・中学校というのも令和4年度からということですが、いい試みだなと思ったところでした。

平野課長

・この件については、この後の木城町総合教育会議の中でもお話しさせていただくこと

を予定しています。総合教育会議は木城町の学校における重要な変更事項等についても協議する場ですので。木城町の学校は今後、このような方向で行きますと。そして学校において協議して決まつたら規則の改正が出てきます。規則の改正については、総合教育会議の中で決定していくと。本日の総合教育会議の前に、教育委員の皆様には教育委員会で話をしておかなければいけないということでお話しさせていただいたということです。

恵利教育長

- ・よろしくお願ひします。それではもう一つあります。学校給食に関する協議会がありますが、新たに取り組んでいくことについて報告をさせていただきます。中村係長から報告をお願いします。

中村係長

- ・(配布資料により説明。児童生徒の給食は町からの全額補助により無料。地産地消の取り組みについて。令和2年度において、町内産食材の購入額については町から給食費補助の約1割。地産地消の会からふるさと振興協会からの購入。産業振興課予算により農家からの購入または寄附。ほぼ毎日の献立に何かしらの木城町産の食材を使用し、校内放送で紹介。お米は全て町内糀摺り組合からの購入で納品前に精米したもの。広報として毎月発行する「給食便り」で紹介。課題として、町内産食材使用について及び児童生徒、保護者に対して町からの全額補助により給食費無料であることをもっと広報すべきではないかとのご意見が学校給食共同調理場運営協議会の委員からあつた。地元野菜をもっと多く使用したいが、天候等の理由から必要料の供給が難しい。今後の取り組みとして、木城っ子応援・見守り隊や一般町民を招いて給食を食べる機会を設ける。有機農法推進団体と協議し食材として取り入れる。広報誌で給食記事を掲載していく。)

恵利教育長

- ・ご意見がありますでしょうか。

金永委員

- ・地産地消、有機農法食材については取り組みとしていいと思います。給食費全額補助に関しては議論があるところですが、以前は、保護者が頑張って給食費を納めてくれているから給食が食べられということを児童生徒、保護者も認識できていたと思いますが、その意識が希薄になっていると思います。しっかりと広報することは大事だと思います。給食費無料というのが町としては施策としてはいいのかもしれません、学校としては苦労して育てるということも教えていかなければいけないということがあります。農産物を育てる苦労について学ぶ機会とか、有機野菜を取り入れる、広報するのはいいことだと思います。

恵利教育長

- ・よろしいでしょうか。それでは協議事項に入りたいと思います。

(3) 協議事項

第1号議案 令和4年度中学校用教科用図書の採択について

恵利教育長

- ・第1号議案令和4年度中学校用教科用図書の採択についてを議題とします。酒匂専門監から説明をお願いします。

酒匂専門監

- ・(資料説明。令和3年度使用中学校教科用図書選定図書一覧表。) 令和3年3月末に教科書出版会社の自由社の歴史の教科書が検定に合格しました。これを受け文部科学省が採択を特例的に認める、採択替えをしても良いという通知を出しました。このため、歴史の教科書については児湯採択地区協議会、木城町でも東京書籍で決まっていましたが、再度、自由社の教科書を含めて採択を検討することになり、7月16日に児湯地区採択協議会が開かれ採択が行われました。検討には専門委員が5名で意見書を作成しました。そして委員18名で決定していくという順序です。その結果、児湯地区採択協議会では、前回と同じく東京書籍となりました。(以下、資料により説明。令和4年度使用中学校用教科用図書研究報告書、児湯採択地区における採択基準及び調査研究の観点を説明。この後、内容確認の為の時間を持った。)

恵利教育長

- ・お時間となりましたがいかがでしょうか。それでは、第1号議案令和4年度中学校用教科用図書の採択について、児湯採択地区協議会で採択されたとおり、木城町教育委員会としても採択するということでよろしいでしょうか。ありがとうございます。

恵利教育長

- ・それでは次回定例会について課長からお願いします。

(4) 次回定例会日程 (案)

平野課長

- ・本日の臨時会開催の案内通知にも記載しておりましたが、次回定例会については8月26日木曜日、会場は総合交流センターで考えております。開催時刻につきまして、事務局案としては午前9時からを提案したいのですが委員の皆様のご都合はいかがでしょうか。

恵利教育長

- ・いかがでしょうか。8月26日木曜日、午前9時から、会場は総合交流センターでということでおよろしいでしょうか。それではよろしくお願いします。以上で本日は終了します。

次回臨時会日程

8月26日(木)午前9時00分 総合交流センター

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長

憲利修二

委員

牛田裕子